

# 平成 28 年度日本理科教育学会四国支部大会

主催 日本理科教育学会四国支部

共催 日本理科教育学会

後援 香川大学教育学部

日時 平成 28 年 12 月 10 日 (土)

会場 香川大学教育学部 8 号館 1 階 (高松市幸町 1-1) 811 講義室 (A 会場・総会会場)  
812 講義室 (B 会場)

日程

9:15	10:00		11:15		13:15	13:30		14:45	
受付	研究発表(1)	休憩	研究発表(2)	昼食 評議会	総 会	研究発表(3)	休憩	研究発表(4)	
		11:00		12:15			14:30		15:45

## 【A 会場】 811 講義室

### 研究発表 (1) 10:00~11:00

A-01 設定される予想の内容の類型と理科 4 領域との関連性に関する考察

○山田陸人(高知大学教育学部)、吉信彰人(高知大学教育学部)、中城満(高知大学教育学部)

A-02 実測値から近似値へ移行するための効果的な指導のあり方に関する考察

○田淵優(高知大学大学院総合人間自然科学研究科理学専攻)、中城満(高知大学教育学部)

A-03 理科授業における具体物使用のパターンに関する考察

○篠原賢人ジョン(高知大学教育学部)、新居優大(高知大学教育学部)、  
造田唯(高知大学教育学部)、中城満(高知大学教育学部)

A-04 課題研究「身近な事物の結晶構造に関する研究」における研究指導

○山岡武邦(愛媛県立北宇和高等学校)、松本伸示(兵庫教育大学)

### 研究発表 (2) 11:15~12:15

A-05 高校理科教員における科学研究指導力向上を図る研修プログラムの開発と実践 (I) —えひめサイエンスリーダースキルアッププログラムの概要—

○佐藤栄治(愛媛県総合教育センター)、横田義広(愛媛県総合教育センター)

A-06 高校理科教員における科学研究指導力向上を図る研修プログラムの開発と実践 (II) —えひめサイエンスリーダースキルアッププログラムの参加教員を対象としたプレ調査結果—

○小澤優樹(愛媛大学大学院教育学研究科)、隅田学(愛媛大学教育学部)、  
佐藤栄治(愛媛県総合教育センター)、横田義広(愛媛県総合教育センター)、  
向平和(愛媛大学教育学部)、大橋淳史(愛媛大学教育学部)

A-07 高校理科教員における科学研究指導力向上を図る研修プログラムの開発と実践(Ⅲ)—科学研究・指導ルーブリックの開発—

○隅田学(愛媛大学教育学部)、小澤優樹(愛媛大学大学院教育学研究科)、  
佐藤栄治(愛媛県総合教育センター)、横田義広(愛媛県総合教育センター)、  
向平和(愛媛大学教育学部)、大橋淳史(愛媛大学教育学部)

A-08 課題研究型学習の指導方法について～えひめサイエンスリーダースキルアッププログラムを通して～

○菅琢哉(愛媛県立上浮穴高等学校)

### 研究発表(3) 13:30～14:30

A-09 英国の中等科学教育の動向について

笠潤平(香川大学教育学部)

A-10 科学技術教育教員養成カリキュラムの実施と評価

○道法浩孝(高知大学教育学部)、蒲生啓司(高知大学教育学部)

A-11 理科授業における日常生活との関連を意図した教科書比較とその検討

○福本有花(高知大学教育学部理科教育コース)、前田珠里(高知大学教育学部生活環境コース)、  
吉村基(高知大学教育学部理科教育コース)、中城満(高知大学教育学部)

A-12 原子力問題を扱う中学校理科授業の実践と分析

○若林教裕(香川大学教育学部附属坂出中学校)、笠潤平(香川大学教育学部)

### 研究発表(4) 14:45～15:45

A-13 科学・技術と社会の関係を扱う中学校理科授業の開発

○鷺辺章宏(香川大学教育学部附属坂出中学校)、隅野泰平(香川大学大学院教育学研究科)、  
笠潤平(香川大学教育学部)

A-14 科学・技術と社会の関係を扱う中学校理科授業の効果の分析

○隅野泰平(香川大学大学院教育学研究科)、鷺辺章宏(香川大学教育学部附属坂出中学校)、  
笠潤平(香川大学教育学部)

A-15 磁性流体を用いた交流磁場可視化教材の試作

○太田利也(香川大学教育学部)、佐野翼(香川大学大学院教育学研究科)、  
高橋尚志(香川大学教育学部)

A-16 力学概念調査と科学的思考力・推論力調査を組み合わせた学部新入生の物理学の学習状態の分析—物理教育の現状調査プロジェクト調査結果の利用方法について—

○長尾将平(香川大学大学院教育学研究科)、笠潤平(香川大学教育学部)

**【B会場】 812講義室**

**研究発表（1） 10：00～11：00**

- B-01 イオンの授業を事例とした主体的・協働的な学びに関する研究—知識構成型ジグソー法による学習効果の検証を通して—  
亀谷麻由美(東かがわ市立大川中学校)
- B-02 電流と回路に関する小学校教員養成系大学生の理解とイメージの実態  
○濱口愛美花(愛媛大学教育学部)、隅田学(愛媛大学教育学部)
- B-03 スマートフォンを用いた授業展開の研究—自作顕微鏡と自作パノラマアプリの教材化—  
玉井洋介(愛媛県立弓削高等学校)
- B-04 PC-USB 計測を適用した理科実験教材の開発  
○王乃瀟(高知大学教育学部)、道法浩孝(高知大学教育学部)

**研究発表（2） 11：15～12：15**

- B-05 綴るノートに基づいた授業中の形成的評価に関する研究  
○安永真美(香川大学大学院教育学研究科)、北林雅洋(香川大学教育学部)
- B-06 規約主義に基づく授業構成とその効果の検討～小学校第4学年「ものの温度と体積」の授業実践を通して～  
○棟田一章(高知大学大学院総合人間自然科学研究科)、  
長田純彦(高知大学教育学部附属小学校)、楠瀬弘哲(高知大学教師教育センター)、  
国沢亜矢(南国市立北陵中学校希望が丘分校)、中城満(高知大学教育学部)
- B-07 自作ワークシートによる思考の変容の自覚化を促す指導法に関する考察  
○西谷法周(高知大学大学院総合人間自然科学研究科)、  
棟田一章(高知大学大学院総合人間自然科学研究科)、竹田尚史(高知大学教育学部附属中学校)、  
中城満(高知大学教育学部)
- B-08 自己の思考を自覚する児童を育成するための具体的手法の開発 - II - ー操作に依存する思考に基づいた仮説検証的な問題解決学習の構成ー  
○楠瀬弘哲(高知大学教師教育センター)、国沢亜矢(高知県南国市立北陵中学校希望が丘分校)、  
中城満(高知大学)、蒲生啓司(高知大学)、川崎謙(高知大学)

### 研究発表（3） 13：30～14：30

- B-09 中学生の理科学習に対する動機づけと科学的思考力の関係—交差遅延効果モデルを用いた因果関係の検討—  
○青野愁斗(高知大学教育学部)、足達慶暢(高知大学大学院)、岡村華江(高知大学大学院)、鈴木達也(高知大学大学院)、長尾隆広(高知大学教育学部)、草場実(高知大学教育学部)
- B-10 理科の観察・実験活動における動機づけモデルの検討—多母集団同時分析によるメタ認知の調整効果—  
○鈴木達也(高知大学大学院)、足達慶暢(高知大学大学院)、岡村華江(高知大学大学院)、草場実(高知大学教育学部)
- B-11 中学生の理科学習と自然体験に対する動機づけを促す生物教材開発とその授業実践への活用  
○岡田祐也(高知大学大学院教育学専攻)、草場実(高知大学教育学部)、伊谷行(高知大学教育学部)
- B-12 小中学校の理科教員が知っておくべき「エビのからだのつくり」  
○邊見由美(高知大学大学院総合人間自然科学研究科)、岡田祐也(高知大学大学院教育学専攻)、伊谷行(高知大学教育学部)

### 研究発表（4） 14：45～15：45

- B-13 過疎地の幼児を対象とした地域の自然から学ぶ通信教育プログラムの開発  
○珠山信昭(愛媛大学大学院教育学研究科)、隅田学(愛媛大学教育学部)、向平和(愛媛大学教育学部)
- B-14 学校飼育動物の活用を目指した中学校理科指導に関する基礎的研究  
○久保田健心(愛媛大学教育学部)、向平和(愛媛大学教育学部)
- B-15 とべ動物園のネコ科動物に関する学習支援パンフレットの制作  
○井下真希(愛媛大学教育学部)、向平和(愛媛大学教育学部)
- B-16 愛媛大学城北キャンパス内の樹木を活用した環境教育プログラムの開発  
○宇都宮那月(愛媛大学教育学部)、向平和(愛媛大学教育学部)